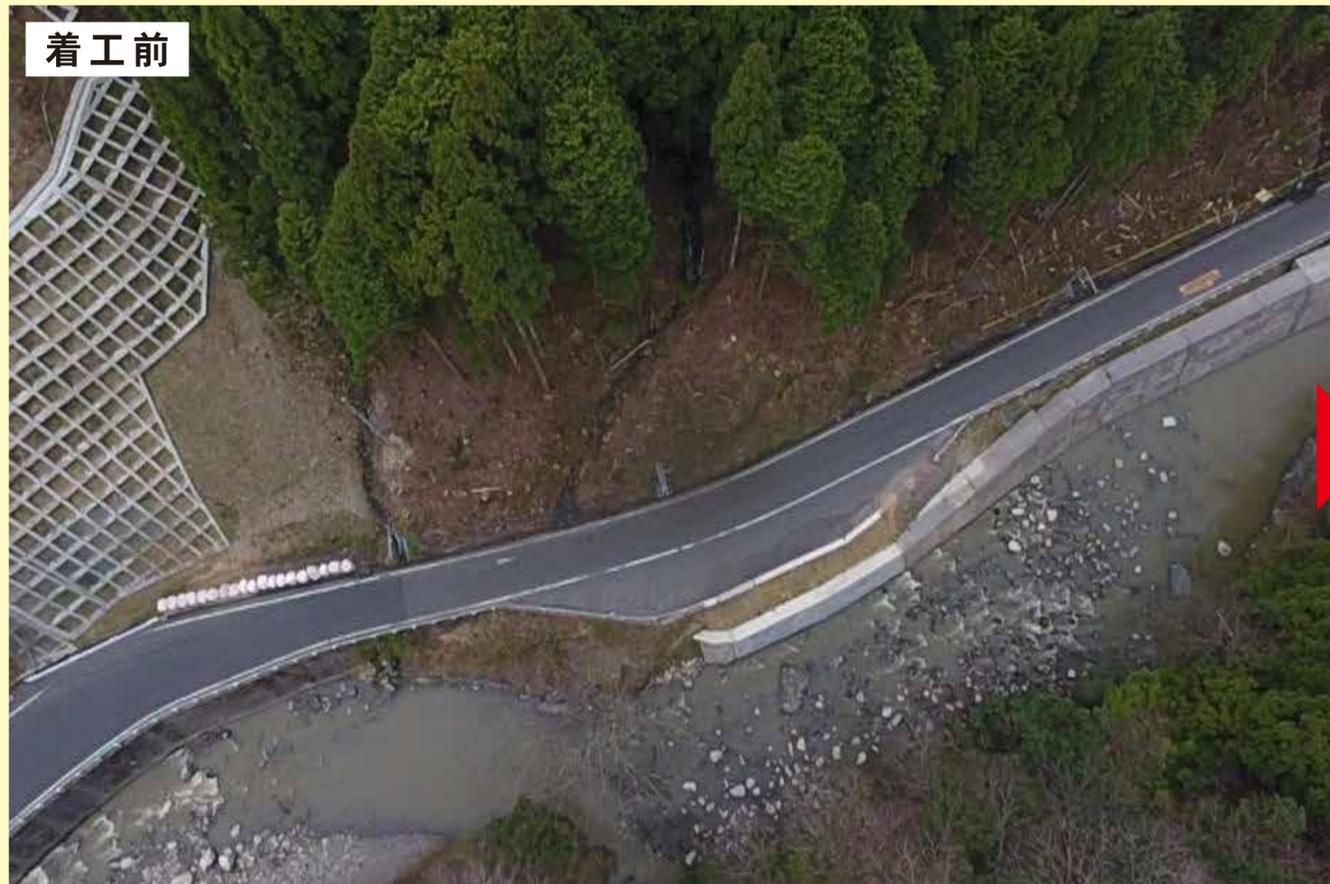


11

工事名: 県道津山智頭八東線 (大呂2工区) 改良工事 (2工区) (交付金改良)
施工者: 株式会社竹内組 『安全・快適・走りやすい道づくり』



- 工事場所: 八頭郡智頭町大呂
- 工期: 令和2年3月～令和3年3月
- 工事概要: 補強土壁工、ブロック積工、擁壁工、舗装工
- 請負金額: 92,760,800円
- 工事の目的・効果: 狭く急カーブが続いていた道路を広げ、安心して通行できる道路にした。



■ 主任技術者
■ 氏名: 大藪 健太郎 (40歳)
■ コメント: 芦津溪谷に向かう観光バス等が通行するため、ICT(情報通信技術)を活用し、小型の重機・車両を使用することで大型車でも通れる十分な幅を確保し円滑な施工ができました。技術者を目指す方々、現場は多種多様であり、施工時には苦労しますが、完成時には充実した達成感が味わえるので、それを目指し努力していただきたいと思います。

12

工事名:八橋地区林地荒廃防止工事(2工区)

施工者:有限会社若建設工業

『軟弱地盤に打ち勝つ安全・円滑施工!』



- 工事場所:東伯郡琴浦町八橋
- 工期:令和元年9月~令和2年12月
- 工事概要:谷止工、前庭保護工、護岸工
- 請負金額:74,845,100円
- 工事の目的・効果:豪雨により荒廃した山間溪流において、治山ダムを施工することで、森林基盤を守り、森林のもつ山地災害防止機能を向上させた。

- 監理技術者
- 氏名:森和也(64歳)
- コメント:工事を進めるにあたって、施工箇所の土質が悪く、法面の自然崩壊が発生する恐れがあり、警報機設置や従事作業員の安全教育を行い、安全に留意して施工を進めました。
また、特に崩壊の恐れがある箇所においては、護岸工に大型ブロックを設置することにより工期短縮を図る等、現場内の安全、品質管理に特に注意して施工を進めました。今後とも、安全第一で、品質の良い工事を目指します。

13

工事名: 県道東郷湖線(上浅津工区)舗装工事(5工区)(交付金改良)

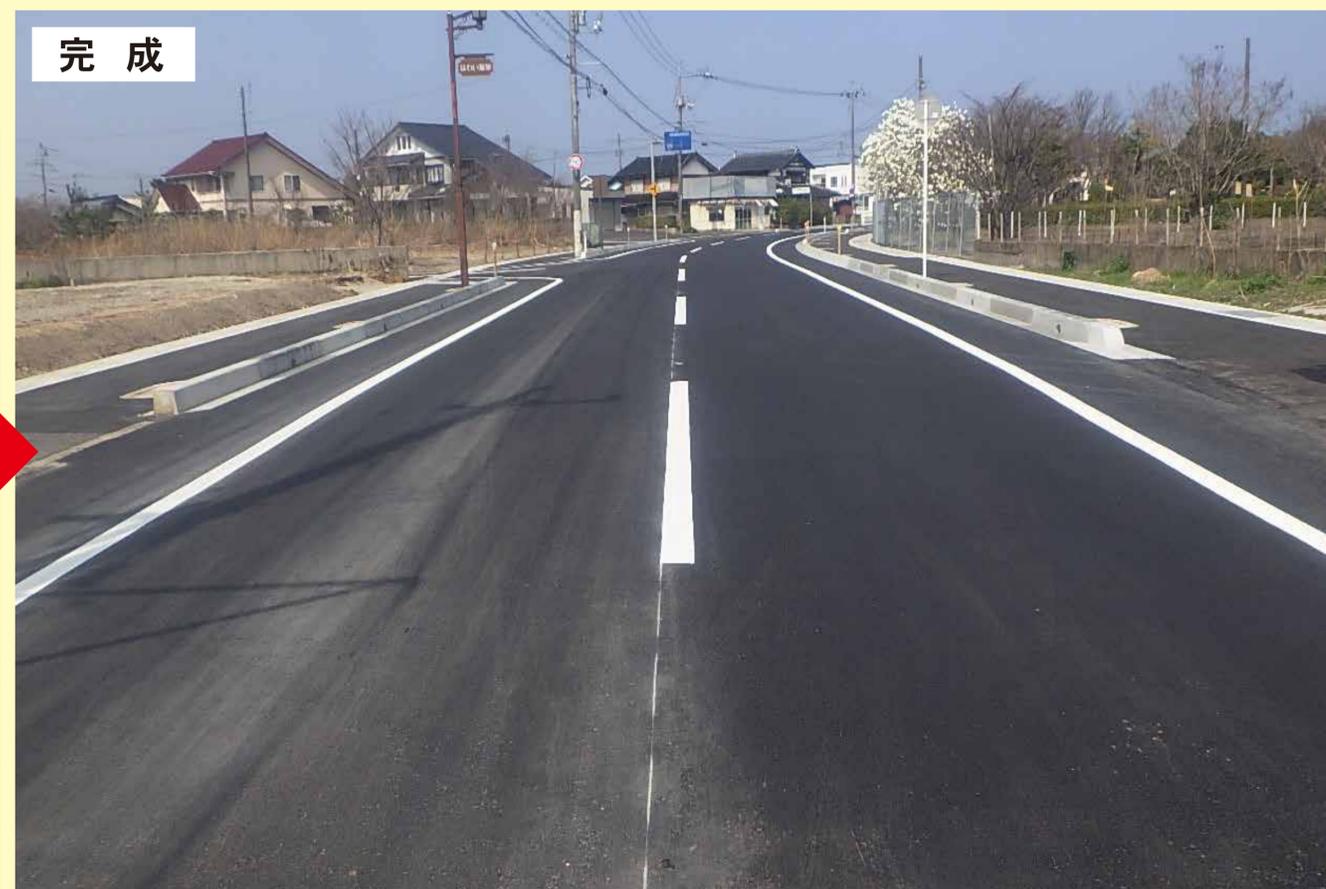
施工者: 株式会社井木組

『安全な道路でGOTOはわい温泉』

着工前



完成



- 工事場所: 東伯郡湯梨浜町上浅津
- 工期: 令和2年10月～令和3年3月
- 工事概要: 舗装工
- 請負金額: 44,046,200円
- 工事の目的・効果: 東郷池の浸水対策の一環として県道の嵩上げ工事を行い、令和3年7月豪雨時においても交通が確保され、避難路機能が強化された。



■ 主任技術者

■ 氏名: 秋草 毅

■ コメント: 現場は、通行規制しながらの工事でしたが、交通量が多いため安全を最優先に規制形態を日々工夫しながら工事を進め、できばえの良い施工となりました。工事期間中は地域の方々のご理解とご協力により無事故・無災害で竣工することができました。

土木工事に多くの若手技術者が入職され、地域に重要な今後の建設業を支えてくださることを期待します。

14

工事名:北条川放水路改修工事(護岸工)(12工区)

施工者:株式会社井中組

『砂地にキレイな矢板打設!!』



- 工事場所:東伯郡北栄町弓原
- 工期:令和2年11月~令和3年3月
- 工事概要:掘削工、鋼矢板打設工、植生工
- 請負金額:78,716,000円
- 工事の目的・効果:北条川上流部の浸水解消を目的とした北条川放水路の護岸を整備した。



■主任技術者

■氏名:松本 公明(62歳)

■コメント:特に工夫した点として、起終点の既設構造物が存在しており作業ヤードが確保できなかったため、広い作業ヤードを必要としない方法(矢板打設方法)を考えて施工しました。また、現場に隣接して果樹園もあり粉塵対策、

振動騒音対策等にも配慮し、近況報告等コミュニケーションを密にしながら進めました。

15

工事名:みどり下谷川通常砂防工事(4工区)

施工者:有限会社若建設工業

『狭い現場でも創意工夫で工期内の工事完成!』

着工前



完成



- 工事場所:倉吉市みどり町
- 工期:令和2年4月~令和3年3月
- 工事概要:コンクリート堰堤工
- 請負金額:75,246,600円
- 工事の目的・効果:土石流危険渓流において、近年、発生危険性が高まっている土石流災害から人命・財産を守るための砂防堰堤を整備した。



■監理技術者

■氏名:橋谷 信一郎(42歳)

■コメント:現場内が狭く、上流側から順次仕上げていく必要があります。また、天候不順な時期も多く、安全・工程・品質等に注意して施工を進めました。護岸等のコンクリート打設時には、狭い現場での作業効率を上げるため、取り外しが不要な残存型のメッシュ型枠を提案の上、採用しました。これにより安全面の確保と工程短縮に繋がりました。今後とも、安全第一で、品質の良い工事を目指します。

16

工事名: 県道倉吉青谷線(松崎工区)舗装工事(3工区)(交付金改良)

施工者: 有限会社河野建設

『安全な湖畔歩道を“げんきウォーキング”』

着工前



完成



- 工事場所: 東伯郡湯梨浜町松崎
- 工期: 令和2年4月～令和2年12月
- 工事概要: 舗装工、排水構造物工
- 請負金額: 60,606,700円
- 工事の目的・効果: 松崎駅前の東郷湖畔道路において、道路の見通しを良くするために線形改良及び両側歩道を設置し、人や自動車が安心して通行できる道路となった。



■ 主任技術者

■ 氏名: 河野 将典

■ コメント: 本工事は、見通しの悪い道路の改良及び歩道設置を行うため、交通規制を主とした安全対策に特に配慮した現場でした。地元への説明を検討・調整しながら品質・できばえの良い現場を、無事故・無災害で完成することができました。これから技術者を目指す人達には、現場毎に変わる”ものづくり”の魅力・やりがい・達成感にぜひチャレンジしていただきたいです。

17

工事名:国府川河川災害復旧工事(30年災第410号)(2工区)

施工者:株式会社伊藤建設

『水辺の環境に配慮した復旧工事の早期完成!』

着工前



完成



- 工事場所:倉吉市桜
- 工期:令和2年3月~令和2年5月
- 工事概要:根固め工
- 請負金額:7,209,400円
- 工事の目的・効果:当該工事は、平成30年に被災した護岸の災害復旧工事の一部であり、早期に工事を完成させ、安心して出水期を迎える目的で行った。



- 主任技術者
- 氏名:永見 勝志(49歳)
- コメント:本工事の苦勞したところは、現場の川幅が狭く重機移動に制限があることでした。そこで、重機移動範囲には、仮設道路の路肩に敷鉄板を敷き、転落防止に努めました。また、発注者の担当者と連絡を密にとり、事故なく早期完成しました。

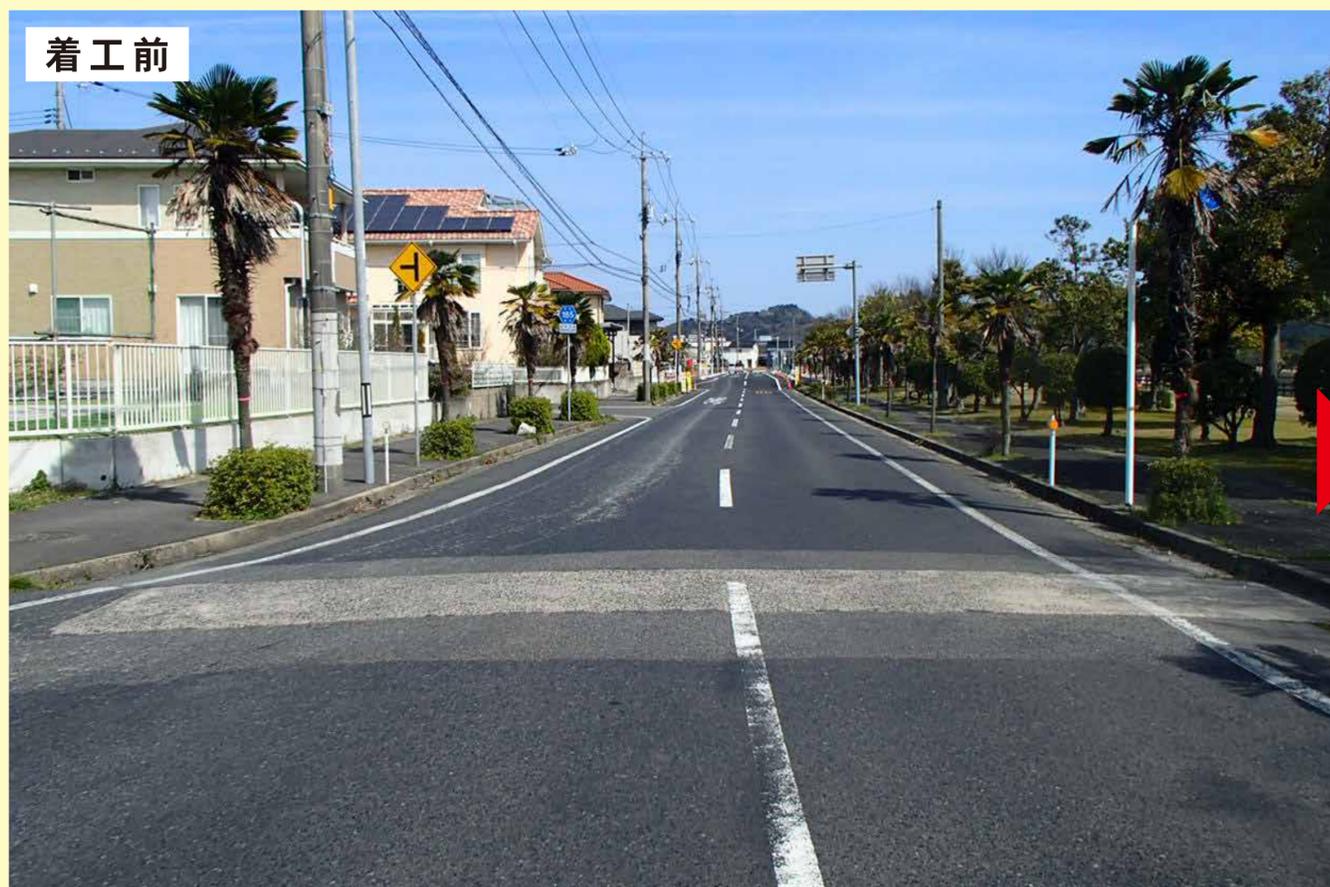
18

工事名: 県道東郷湖線(上浅津工区)舗装工事(4工区)(交付金改良)

施工者: 馬野建設株式会社

『安全な道路でGOTOはわい温泉』

着工前



完成



- 工事場所: 東伯郡湯梨浜町上浅津
- 工期: 令和2年4月～令和2年11月
- 工事概要: 舗装工
- 請負金額: 42,198,200円
- 工事の目的・効果: 東郷池の浸水対策の一環として県道の嵩上げ工事を行い、令和3年7月豪雨時においても交通が確保され、避難路機能が強化された。

- 主任技術者
- 氏名: 山本 文夫
- コメント: 県道を嵩上げすることで交差する町道及び隣接駐車場に段差が発生するため、一時的な町道通行止め等の施工順序の検討、地元住民への広報紙配布などを行い、円滑に施工しました。また、歩道は東郷湖羽合臨海公園のウォーキングコースのため、施工中においても段差を作らないよう常時整地・点検を実施し、地元住民並びに通行する皆様のご理解・ご協力のおかげで無事故で工事を完成することができました。地域の安全・安心を守る建設業で共に頑張りましょう。

19

工事名: 県道三朝温泉木地山線(東小鹿～西小鹿工区)橋梁下部工事(A 2 橋台)(交付金改良)
施工者: 有限会社前嶋組 『工事の難所を創意と工夫で見事に解決!』

着工前



完成



- 工事場所: 東伯郡三朝町西小鹿
- 工期: 令和元年11月～令和2年8月
- 工事概要: 逆T式橋台工、コンクリートブロック張工
- 請負金額: 93,699,100円
- 工事の目的・効果: 新西小鹿橋周辺の道路は、急勾配・急カーブで冬季の積雪も多く、交通事故も発生しやすい危険箇所となっていることから、橋の架け替えを含めた道路改良工事を行い、安心・安全に通行できる新しい道路を建設する。



■ 監理技術者

■ 氏名: 岩本 明(62歳)

■ コメント: 本工事は、県道三朝温泉木地山線の道路改良工事に伴う、河川内にA 2橋台を新設する工事です。掘削作業の際、多数の巨石が確認されたため、施工方法の大幅な見直しが必要となりましたが、方針決定までに時間的ロスを発生させなかったことで、無事出水期までに工事完了できました。この仕事は、自分の作品が後世に残る仕事です。大変なこともありますが、やりがいのある仕事ですので、共に頑張りましょう。

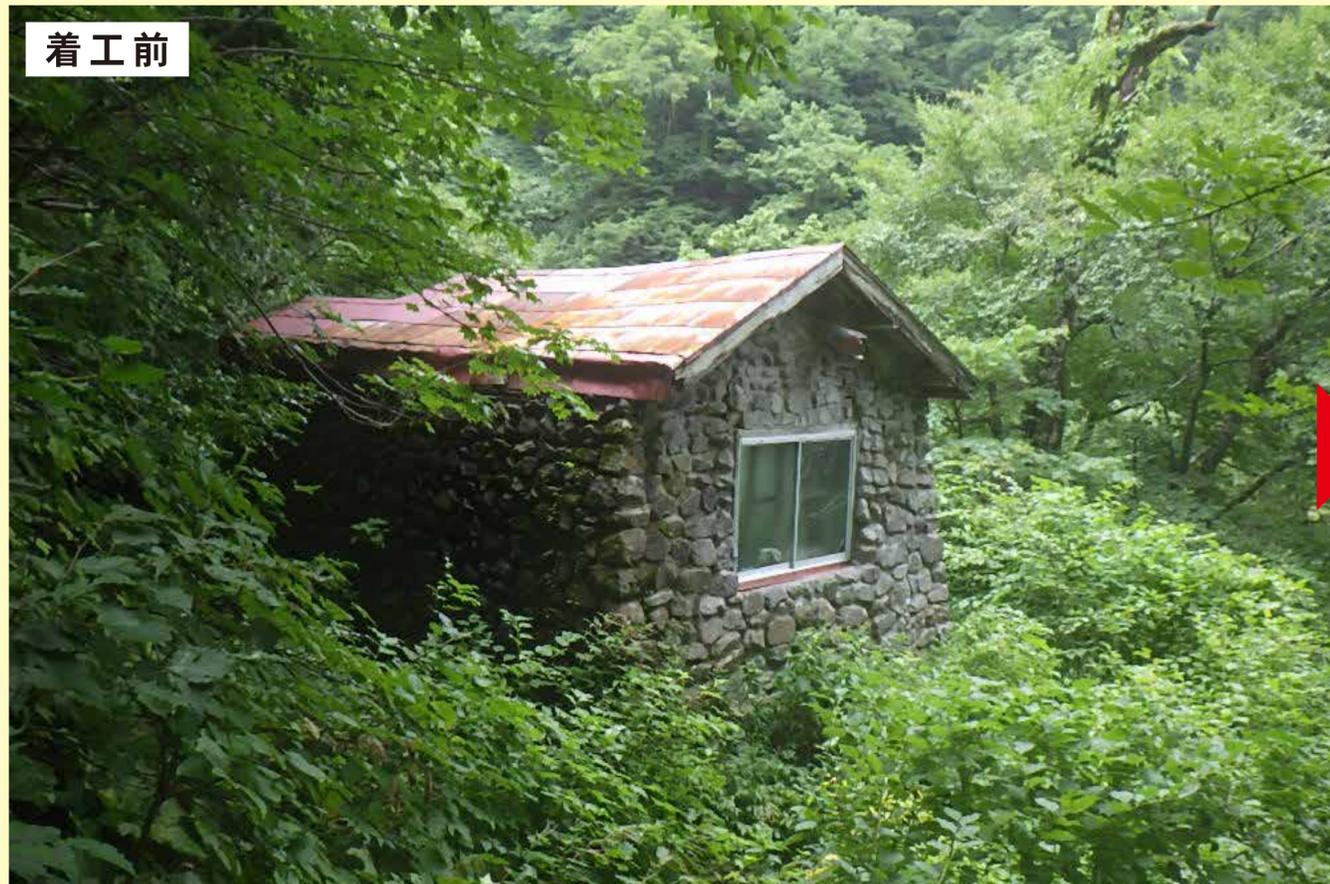
20

工事名: 駒鳥避難小屋改修工事

施工者: 株式会社高野組

『奥大山で登山者の安全を守る。』

着工前



完成



■工事場所: 東伯郡琴浦町野井倉

■工期: 令和2年6月～令和2年11月

■工事概要: 建築工事

■請負金額: 55,055,000円

■工事の目的・効果: 築後70年経過し、老朽化した駒鳥避難小屋を元の石積壁を残し、屋根、壁、内装を木造で改修した。木の温かみで登山者を迎える。



■主任技術者

■氏名: 若松 優佑(28歳)

■コメント: この度は、優良建設工事表彰、誠にありがとうございます。さまざまな規制がある地区、ヘリコプターでの物資輸送、植物調査、飛行経路等、普段行うことのない配慮が必要でした。関係者の方々と協議、打合せを綿密に行うことで無事故、無災害で工事を完了することができ、

大山の環境も維持しながら施工することができました。関係者の方々のご協力ご指導があった結果です。今後も、より一層の技術向上に努力をしていきたいです。